

やさいマンスリーレポート（令和 3 年 7 月）

発行日：令和 3 年 7 月 6 日

1 野菜の生育状況及び価格見通し〔令和 3 年 7 月〕（農水省調査）

＜ポイント＞～7月は、はくさい、キャベツ（7月前半）、レタスが安値の見込み～

- ・ はくさい及びレタスは、生育が前進傾向で潤沢な出荷数量が見込まれることから、出荷数量が平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。
- ・ キャベツは、生育遅延で遅れていた品種と生育が順調な後作の品種の出荷が重なることから、前半の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込みだが、徐々に出荷数量が減少することから、後半は出荷数量及び価格とも平年並みに戻る見込み。
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みで推移。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html

2 野菜の卸売価格動向〔7月3日 東京都中央卸売市場〕（ALIC 調査）

＜ポイント＞

- ・ 平年比で価格が上がったものは、トマト（同 134%）、だいこん（同 113%）、キャベツ（同 113%）及びたまねぎ（同 107%）4 品目、平年比で価格が下がったものは、きゅうり（同 58%）、にんじん（同 75%）、ばれいしょ（同 75%）、ほうれんそう（80%）、ピーマン（81%）、なす（82%）、ねぎ（86%）、はくさい（同 88%）、ブロッコリー（90%）、レタス（同 95%）及びさといも（同 96%）の 11 品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html

3 野菜の小売価格動向

（1）主要野菜 14 品目（令和 3 年 6 月分）（9 都市 100 店舗）（ALIC 調査）

＜ポイント＞

- ・ 調査対象 14 品目のうち、前月比で価格が下がったものは、白ねぎ（前月比 95%）、にんじん（同 91%）、ばれいしょ（同 95%）の 3 品目、価格が上がったのは、キャベツ（同 114%）、青ねぎ（同 101%）、はくさい（同 168%）、ほうれんそう（同 119%）、レタス（同 136%）、たまねぎ（同 108%）、きゅうり（同 124%）、トマト（同 132%）、なす（同 119%）、ピーマン（同 142%）、だいこん（同 128%）の 11 品目となりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、白ねぎ（平年比 97%）の 1 品目、価格が上がったものは、キャベツ（同 106%）、青ねぎ（同 100%）、はくさい（同 117%）、ほうれんそう（同 108%）、レタス（同 136%）、たまねぎ（同 105%）、きゅうり（同 126%）、トマト（同 109%）、なす（同 125%）、ピーマン（同 123%）、だいこん（同 115%）、にんじん（同 102%）、ばれいしょ（同 139%）の 13 品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：

<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

(2) 主要野菜8品目〔令和3年6月21日の週〕(農水省調査)

<ポイント>

- ・ 調査対象8品目(キャベツ、ねぎ、レタス、ばれいしょ、たまねぎ、きゅうり、トマト及びにんじん)の価格は、前週比で-17%~+6%、平年比で-6%~+18%の範囲内となっています。
- ・ 品目別には、キャベツ175円(平年比105%)、ねぎ772円(同98%)、レタス366円(同101%)、ばれいしょ485円(同118%)、たまねぎ241円(同94%)、きゅうり510円(106%)、トマト606円(同104%)、にんじん375円(同100%)となっています。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html

4 野菜消費動向(令和3年5月)(総務省統計局家計調査)

<ポイント>

- ・ 5月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は5187g(前月比106%、前年同期比94%)
- ・ 上位5品目は、キャベツ630g(前月比113%、前年同期比111%)、たまねぎ552g(95%、85%)、トマト509g(134%、97%)、きゅうり326g(122%、90%)、ばれいしょ304g(108%、92%)
- ・ 掲載先(ページ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

5 野菜輸入動向(令和3年5月)(貿易統計)

<ポイント>

- ・ 5月の野菜輸入量：21万1049トン(前年同月比103%) (以下、割合は前年同期比)
うち生鮮野菜5万7858トン(同115%)、冷凍野菜8万2688トン(同97%)、塩蔵等野菜5825トン(同97%)、乾燥野菜3724トン(同102%)
- ・ 輸入野菜上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ1万5663トン(同107%)、かぼちゃ1万3995トン(同211%)、にんじん5341トン(同110%)、ばれいしょ3770トン(同150%)、ジャンボピーマン3383トン(同90%)、ごぼう3347トン(同141%)、ねぎ3053トン(同116%)、にんにく1788トン(同102%)、メロン1454トン(同62%)、しょうが1263トン(113%)、②冷凍野菜：ばれいしょ2万7137トン(同89%)、その他の冷凍野菜2万5857トン(同108%)、えだまめ5728トン(同84%)、ブロッコリー4916トン(同98%)、いちご4708トン(同194%)、③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜2585トン(同107%)、きゅうり及びガーキン1525トン(同127%)、しょうが904トン(同63%)
- ・ 輸入先国上位3位は、①中国9万8537トン(同104%)うちその他冷凍野菜2万1700トン(同109%)、その他調製野菜1万9066トン(同100%)、生鮮たまねぎ1万4462トン(同108%)、②米国3万5675トン(同90%)うち冷凍ばれいしょ1万8391トン(同83%)、トマト加工品5747トン(同101%)、その他調製野菜3792トン(同105%)、③韓国5585トン(同84%)うちジャンボピーマン3274トン(同89%)、その他調製野菜1828トン(同87%)、生鮮トマト351トン(同154%)
- ・ 掲載先(ページ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

6 野菜主産地の向こう1か月の気象情報（沼田、佐久等19地点）（ALIC調査）

<7/3～7/30の気象傾向>

- ・ 予測地点： 富良野、旭川、北見、小清水、岩見沢、函館、倶知安、八戸、六ヶ所、盛岡、田代、沼田、佐久、野辺山、松本、徳島、佐賀、島原、熊本、（19地点：毎月初めにその時期の野菜産地に変更）
- ・ 東北太平洋側 気温は平年並かやや高い状態が続く見込みです。日照時間は平年に比べてやや少なくなり、降水量は3週目と4週目で多くなる見込みです。
- ・ 関東甲信地方 気温は平年並か高くなり、日照時間は平年に比べて少なる見込みです。降水量は1週目で多くなる見込みです。
- ・ 九州北部地方 気温はおおむね平年並となり、日照時間は平年に比べて少なくなる見込みです。降水量は4週目でかなり多くなる見込みです。
- ・ 近畿太平洋側 気温はおおむね平年並となり、日照時間は平年に比べて少なる見込みです。降水量は1週目と4週目で多くなる見込みです。
- ・ 四国地方 気温はおおむね平年並か高くなり、日照時間は平年に比べて少なる見込みです。降水量は1週目と4週目で多くなる見込みです。
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

7 やさいレポート（令和3年7月号）（ALIC調査）

- ・ 主要野菜8品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい、レタス、きゅうり及びトマト）の卸売・小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和3年7月号）
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html

8 おすすめやさいレシピ

- ・ 月報野菜情報で毎月旬の野菜を使った1人分の「おすすめ簡単レシピ」を紹介しています。7月号は「ピーマンベーコンチーズ詰め」「スイートコーンのセゴビア風炒め」です。8月号（7月25日発行）は「たまねぎとさば缶のさっぱりサラダ」「きゅうりと豚肉の雲白肉風」です。
- ・ 機構ホームページで、トマト、レタスなど52品目の「おすすめやさいレシピ集」を紹介しています。
- ・ 掲載先（機構HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html

9 2021年は「国際果実野菜年」です～野菜プラス1皿で健康な生活を維持しましょう～

- ・ 2021年は「国際果実野菜年」です。厚生労働省は、「健康日本21」の中で、1人1日350グラム以上の野菜を食べることを推奨していますが、小皿で1皿分の70グラム不足しています。新型コロナ禍で野菜プラス1皿食べて、健康な生活と免疫力を維持しましょう。
- ・ 月報野菜情報で、「2021年国際果実野菜年～四季の野菜と健康～」をテーマに、毎月、四季の野菜2品目を選んで健康・栄養面のエビデンス、産地便り、おすすめ簡単レシピを紹介する連載を掲載しています。7月号は「ピーマンとスイートコーン」、8月号は「国際果実野菜年特集号」で、FAO、千葉大学、女子栄養大学、カゴメ(株)の有識者の皆様から野菜の健康と栄養に関する記事を集集し

ます。四季の野菜は「たまねぎときゅうり」です。

- ・掲載先（機構 HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00148.html

10 国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”会員登録募集中

- ・ 機構では、2月1日にオンラインで野菜生産者と実需者の商談の場を提供する「国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”」を開設しました。7月6日時点の登録会員数は240名、うち生産者173名、実需者67名となっています。
- ・ “ベジマチ”では、オンラインで、「マイページによる商品・経営の情報発信」、「購入希望者や購入希望野菜などの検索」、「メッセージ機能を使った個別商談」、「掲示板を使った商品・経営の情報発信」など、いつでもどこでも無料で行うことができます。
- ・ 毎月、オンライン商談会(1対1・非公開・無料)を開催しており、第6回を7月28日(水)、第7回を8月20日(金)、第8回を9月28日(火)に開催します。
- ・ 4月の西日本のにんじん生産者と実需者との間の商談成立に引き続き、5月は東日本のミニトマト生産者と実需者及び西日本のトマト生産者と実需者との間で、6月は西日本のトマト及びたまねぎ生産者と実需者の間で商談が成立したとの御報告がありました。
皆様もぜひベジマチをご活用いただき、オンライン商談会にご参加ください。
- ・ 登録から利用まですべて無料となっておりますので、是非ご登録、ご活用をお願いします。
- ・ 掲載先（ベジマチ HP）：<https://www.vegemach.jp/>

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課、野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793